

第1日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1806 2020/06/10

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

☆ 市営 第1回 後節 第1日 新星社杯 ☆
スペースナイトレース (FⅡ) 10R制

2020/6/11(木)・12(金)・13(土)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間16時00分) (電投締切15時57分)

<展望>『新人「緒方」復調「石貞」の実力戦』

熊本支部長西島貢司(64期)の弟子⑦(緒方)、開新高で自転車に乗り、難関の115期を卒業したのに、実戦に慣れず一年近く大きな着を取り続けたが、クサる事なく練習したのが今期の活躍、タイムを見ても立派なもので、九州の大先輩①(重富)⑥(西村)を連れて、初めての小倉バンクを逃げ通す。アメフトから転身した②(石貞)、チャレンジ初戦の小倉で新人相手に2勝したのがこの点数、パンチの効いた捲りは強烈で、安定性なら(緒方)の上に行く。後は3月の小倉ミッドを中途欠場したが中止続きの間に修正した実績の⑤(河元)。

<出場予定選手コメント>

- △1 重富公輔 2ヶ月休んだ間に練習した。話をして緒方の番手。
- 2 石貞有基 小倉は1月に好走したバンク。自力・自在。
- 3 川本隆史 同県の先輩伊加さんに任せます。
- 4 伊加哲也 玉野を補充で走り中ゼロ。自力・自在。
- ×5 河元 茂 前回の1着は素直に嬉しい。石貞に任せる。
- 6 西村将己 走る以上は頑張ります。公輔(重富)。
- ◎7 緒方慎太郎 小倉は初めて。ラインで決める先行。

<展開予想>

←【7】16【2】5【4】3

<穴を探る> 近畿コンビで独占。2-5

2車単 7=2 7-1 7-5

3連単 7=2-15

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 16時25分) (電投締切 16時22分)

<展望> 『好調「土居」「井上」力の両立』

吉松直人(90期)の弟子は⑦(土居)、来期もチャレンジだけど、今期はスタートから積極的に攻める事で来年の2班昇格はほど決めて居り、2度目と成る小倉バンクを颯爽と逃げ飛ばす。後は②(行成)⑤(池内)。3月の当地を走った時は体調もあったのか信じられぬ不成績で帰った①(井上)、S級でも頑張ってたし、このまゝでは練習したら早速結果を出せる辺りが実力たる所以、近畿は一人に成り、九州のベテランマーカが後を固めてくれる事に成ったが、何をやるにしても勝利を優先してる自在型。

<出場予定選手コメント>

- 1 井上将志 小倉は3月のリベンジですね。自力勝負。
- △2 行成大祐 練習の成果を出したい。連携ある土居。
- ×3 宮原英司 練習はしました。将志(井上)の番手を主張。
4 高田隼人 井上には世話に成っている。宮原さんの後。
- 5 池内吾郎 前回を走ったので良く成った。四国3番手。
- 6 山本崇志 走る以上は頑張る。決めずにします。
- ◎7 土居佑次 決勝で良い結果を出したい。自力です。

<展開予想>

←【7】25【1】34 6

<穴を探る> (井上)の自力に九州。1-3 1-4

2車単 7=1 7-2 7-3

3連単 7=1-23

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 16時50分) (電投締切 16時47分)

<展望> 『小倉は2度目は大器「阪本」』

長崎支部長をしてる名レーサー正和(70期)を父に持つ①(阪本)、高校迄は野球に打ち込み卒業後は迷う事無く父と同じ世界へ、115期を在籍3位で卒業した逸材はデビュー後は順調だったのに、昨年8月当地戦で準Vした直後の玉野決勝で鎖骨々折の不運、それで勢いは停まったが必ずや九州輪界を背負って立つ器には違いないので。番手は地元を走れば5割増の⑦(俵)。展開のアヤで(阪本)が捲りに成った時は独り旅に成るかも知れず、その時は先行してる③(斎藤)の残りと追う⑤(泉谷)の2・3着。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 阪本和也 前回の地元戦の反省を生かす自力です。
- 2 沢田勇治 玉野から中ゼロでも大丈夫。何かやります。
- △3 斎藤 敦 調子は上がって来ました。自力です。
- 4 小野祐作 練習はしてます。ライン大事に沢田。
- ×5 泉谷直哉 調子は上向き。斎藤に任せる。
- 6 植田幸仁 練習は一ヶ月。九州3番手。
- 7 俵裕一郎 地元は気持で頑張る。和也(阪本)とは3度目。

<展開予想>

←【1】76【2】4【3】5

<穴を探る> (阪本)の首位は動きそうにない。

2車単 1-7 1-3 1-5

3連単 1-7-235 1-3=5

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 17時15分) (電投締切 17時12分)

<展望> 『快調「原井」は多分負けない』

福岡支部長を引き受けた古閑良介(73期)の弟子は①(原井)、高校・大学と主に長距離で活躍しただけあってレース振りは落ち着いて居り、それが4回の優勝でこの点数、2ヶ月近く空いた間に練習したのであれば、何をやっても首位は不動視される。後位は⑦(喜納)⑤(中村)の南九州コンビ。何が何でも70点はクリヤーしたい②(長尾)は、自分でやりたいで単騎を匂わす。それで⑥(長澤)は四国に成る。一発ある③(伊藤)は④(福田)に任された事で元気に逃げてれば結果オーライかも。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 原井博斗 兄(剣矢)が119期に合格したんですよ。自力。
- △ 2 長尾博幸 九州の後か単騎にして下さい。
- × 3 伊藤貴史 好きな小倉なので気合で頑張る。自力。
- 4 福田 博 やっと体が動く様に成りました。伊藤君。
- 5 中村大和 喜納はラインなので、後を固める。
- 6 長澤道雄 ちょっと戻って来ました。四国の後から。
- 7 喜納隆志 大和さんに許して貰ったので原井君。

<展開予想>

←【1】75【2】【3】46

<穴を探る> (原井)の首位で(福田)。1-4

2車単 1-7 1-2 1-3
3連単 1-7-235

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 17時42分) (電投締切 17時39分)

<展望> 『特別昇班シリーズはホープ「立部」』

有田工業高では金ヶ江勇氣(111期)の2年下で野球に打ち込んだ⑦(立部)、その縁で古川貴之(93期)に弟子入り、練習での強さは兄弟子、金ヶ江以上との評判、小倉は3月のミッドナイトで南蓮・竹元健竜の同期を相手に3連勝、続く和歌山も連勝を続けた事で今回は大事な特進シリーズならば、初日からパワー全開。2人合わせて103歳の福岡ベテランが続くも、付いて行ける保証は無く、小倉バンクを走れば好走してるイメージしかない③(岡崎)の前残りとしビアに攻める⑤(谷口)の2・3着争いか。

<出場予定選手コメント>

- × 1 柴田 了 立部とは初、兎も角離れん様に。
- 2 大森 績 点数以上の脚です。谷口に任せる。
- 3 岡崎克政 小倉は大好きなバンク。自力です。
- 4 丹波福道 後輩、克政(岡崎)に任せる。
- △ 5 谷口幸司 前はまずまずでした。自力・自在。
- 6 今村康志 柴田さんの後からにして下さい。
- ◎ 7 立部楓真 小倉は3月に3連勝。特昇目指し頑張ります。

<展開予想>

←【3】4【5】2【7】16

<穴を探る> (立部)の首位で(丹波)。7-4

2車単 7-3 7-5 7-1
3連単 7-3-45

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 18時09分) (電投締切 18時06分)

<展望> 『全員が九州の珍しい攻防』

新型コロナウイルス感染防止で6月から選手斡旋は近場に限られた事もあり、当然九州の人数が増えた事で全員が九州の珍しい現象。走り難さはあってもプロなので、割り切って闘う事を宣言。点数上位はやっと練習の力を発揮出来る様に成った①(魚屋)、小倉バンクは得意にして居り、自力でやる積もりだったのに、練習仲間の⑥(松田)が調子を試したいで前でやる事に成り、番手戦。⑨(川野)は3番手を固める。尚地元⑤(永田)は9日夜迄玉野を走ってた疲れは不安材料。熊本トリオは玉名地区の大ベテラン③(宮路)④(荒木)に任された⑦(境)が鍵を握る。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 魚屋周成 前回武雄を走ったので大丈夫。松田先輩。
- 2 瓦田勝也 中止が続いたので休養充分。隼一(永田)。
- 3 宮路智裕 小倉から空いたが大丈夫。境とは初連携。
- 4 荒木真慈 点数順で宮路さんの後、熊本3番手。
- ▲ 5 永田隼一 玉野から中ゼロですが、走る以上は。自力。
- 注 6 松田直也 魚屋は練習仲間、僕が前で自力。
- × 7 境 啓亨 休んでる間に練習した。先輩と決める自力。
- 8 原 司 地元を盛り立てますよ、3番手です。
- 9 川野正芳 どっちが前でも僕は3番手です。

<展開予想>

←【6】19【5】28【7】34

<穴を探る> 地元(永田隼)が狙い。5-2

2車単 1=9 1=5 1-7

3連単 1-9-367

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 18時37分) (電投締切 18時34分)

<展望> 『躍進「安本」の若さとパワー』

高校の時からライバル視していた清水裕友・宮本隼輔は遥か彼方に行ってしまったが、その内に追い付いて見せるで練習してるのは、鹿屋体育大のエリート①(安本)、一緒に練習する事で確実にパワーアップしてるのが今期の成績、小倉はチャレンジで好走して居り、⑨(山本)④(小磯)の徳島コンビを連れて九州6人を力でネジ伏せる。太田竜馬を筆頭に優秀な弟子を持つ(山本)に唯一の不安はハードスケジュール。小倉を走れば力が湧く②(片折)は前々に踏み続けるのが最大の長所。やっと闘える状態に成った⑧(長野)は同地区の(片折)に黙って任せる。小倉バンクに強い⑦(原)の自力には好人物⑤(安部)が連携。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 安本昇平 中ゼロですが、走る以上は。自力です。
- △ 2 片折勇輝 レース勘が心配です。先輩の前で自力。
- 3 米嶋賢二 自力は自信無いので、僕は地元の後。
- 4 小磯知也 中ゼロですが、走れるだけでも。宏明(山本)。
- 5 安部龍文 落車後でも一場所走ったので。原清孝さん。
- 6 川崎正安 米嶋と話をして、南九州に行きます。
- 注 7 原 清孝 小倉は最高に好きなバンク。自力です。
- × 8 長野和弘 調子は大丈夫。同地区の後輩、片折。
- 9 山本宏明 中ゼロでも走る以上は。安本に任せる。

<展開予想>

←【2】83【7】56【1】94

<穴を探る> 福岡コンビで独占。2=8

2車単 1=9 1-2 1-8

3連単 1-9=28

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率60%) (発走時間19時10分) (電投締切19時07分)

<展望>『タフネス「藤井」2車でも人気に応える』

柔道で鍛えた体を活かすにはこの道しかないと決め鬼原秀幸グループに入門した①(藤井)、師匠は大屋健司だが、日本一の松浦悠士も属する大所帯の中で練習してる成果が4月の小田原の初勝利、それも植木和広・坂木田雄介・中野雄喜・渡邊直弥等を相手の価値あるもの、1日前迄玉野ナイターを走っていたが、若さとスタミナで逃げるか捲りで首位スタート。番手は捲り兼備の個性派⑨(船曳)、付いては行けると想定。7人の九州は⑦(平川)の自力には西九州同士で⑤(足達)と成り、②(檜原)の後は先輩⑧(田中)。先行レーサー③(池部)の後は新支部長④(安東)。

<出場予定選手コメント>

- 1 藤井 将 中ゼロでも問題ありません。自力です。
- 2 檜原由将 練習はしっかりやっています。自力・自在。
- 注3 池部壮太 予選が課題ですね。先行基本の自力。
- 4 安東英博 大分の後輩、池部の番手で頑張る。
- △5 足達重満 前回の優出は練習の成果。慎太郎(平川)。
- 6 西村尚文 このメンバーなら南九州ラインで大分の後。
- ×7 平川慎太郎 小倉は好きなバンク。足達さんの前で自力。
- 8 田中孝法 久留米の後輩、由将(檜原)に任せる。
- 9 船曳義之 中止続きで休養は充分。藤井の番手です。

<展開予想>

←【1】9【2】8【7】5【3】46

<穴を探る> 西九州コンビで独占。 5=7

2車単 1=9 1-5 1-7
3連単 1-9=57

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率80%) (発走時間19時45分) (電投締切19時42分)

<展望>『北九州輪界の星「岩谷」で不動』

富山で生まれ育った⑨(岩谷)、競輪選手として大成するために父の知り合いでもある吉岡稔真氏に弟子入りしたのはこれ全て日本一になる布石、練習は主に師匠の園田匠(87期)とやってるそうで、そのパワーは現時点でS級それもトップクラスとの評判、ならば予選では負けられない。番手は2前回の小倉から玉野ナイターを走り、中ゼロの①(片山)、疲れは否めないが、そこは地元なので付いて行くものと信じて。⑧(森山)迄が地元ライン。小倉は先月に走り良かった⑤(玉村)も中ゼロだけど、元気一杯だったので自力主体に何でもやる事での3連対。②(石山)が連携。南九州は④(下沖)の出来次第。

<出場予定選手コメント>

- 1 片山直人 中ゼロですが、気合で岩谷に付いて行く。
- ×2 石山直哉 前回の高知よりは上の調子。玉村の番手。
- 3 塩満賢治 調子は良好。三木と話して下沖の番手。
- 注4 下沖功児 次回の小倉も走ります。自力で頑張る。
- △5 玉村元気 中ゼロだが小倉は得意。自力で頑張ります。
- 6 後田康成 九州は7人ですか、空いてる四国の後。
- 7 三木健治 塩満さんが点数上なので3番手。
- 8 森山昌昭 勿論、直人の後をしっかり固めます。
- 9 岩谷拓磨 地元は結果を出すしかない。先行基本。

<展開予想>

←【9】18【5】26【4】37

<穴を探る> (岩谷)の首位は動きそうにない。

2車単 9-1 9-5 9-2
3連単 9-1-25

■ ■ 10R ■ ■ 出走表（本命率50%）（発走時間20時25分）（電投締切20時22分）

<展望>『小倉連覇中の「原口」が本命』

福岡県は博多に住んでる①（原口）、それで練習は主に街道だけど、バンクに入る時は小倉と言う事もあり得意にして居り、今年一発目そして3月に走り、力強く押し切り連覇中、新型コロナの影響で3ヶ月振りの実戦に成ったが、体調そして脚の方は大丈夫との事なので。久留米の⑨（山口）と小倉の④（別所）は福岡同士と言う事で折り合う。中止の間練習したのは、豊橋・平を連覇している③（瓜生）、何でもやれるが、こゝは位置を取っての捲りか追い込みで単進出。（原口）（瓜生）の上を行く快調子はスピード豊かな②（小原）、愛媛コンビに任された事で積極自力。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 原口昌平 脚は仕上がってるが、不安はレース勘。自力。
- × 2 小原周祐 調子は良い意味で変わらない。僕は自力。
- ▲ 3 瓜生崇智 連続優勝は自信に成ってます。自力。
- 注 4 別所英幸 福岡で折り合って3番手固めます。
- 5 米原大輔 調子は大丈夫。熊本の3番手に行きます。
- 6 廣川泰昭 玉野から中ゼロ。後輩、板崎に任せます。
- 7 吉成貴博 熊本の後輩、瓜生に付いて行きます。
- 8 板崎佑矢 廣川さんと話をして、小原の番手。
- 9 山口貴嗣 別所に許して貰ったので、昌平（原口）。

<展開予想>

←【1】94【3】75【2】86

<穴を探る> 連覇（瓜生）が抜け出す。 3-7 3-2

2車単 1=9 1=3 1-2

3連単 1-9-234